

令和元年度 長崎県の日本遺産認知度等調査結果 [担当課:文化振興課]

(アンケート期間) 令和元年10月10日～10月31日(22日間)

(調査の目的)

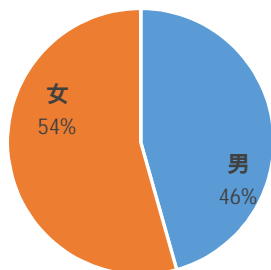
平成27年度に文化庁が創設した『日本遺産』に本県より「国境の島 壱岐・対馬・五島」をはじめ3件が認定されているが、県民の方々にどれくらい認知されているのかを調査し、今後、日本遺産を観光や地域振興へつなげる施策を構築していくため。

(調査対象) ながさきWEB県政アンケート全モニター338名

(回答状況) 回答者 309名(回答率 91.42%)

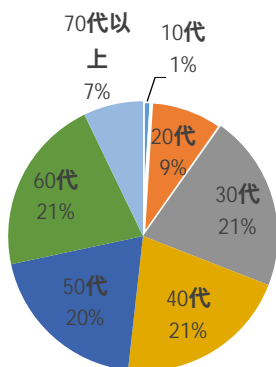
小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

(回答の属性)



男女別

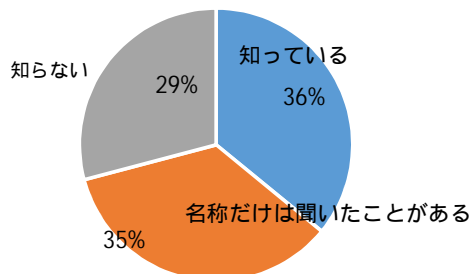
区分	人数	構成比
男	141	46%
女	168	54%
計	309	100%



年齢別

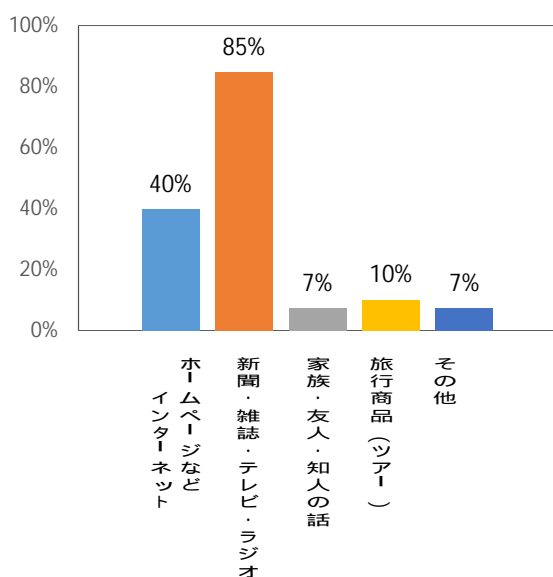
区分	人数	構成比
10代	3	1%
20代	27	9%
30代	67	21%
40代	64	21%
50代	61	20%
60代	65	21%
70代以上	22	7%
計	309	100%

Q1)日本遺産のことを知っていましたか。



選択肢	回答者数	構成比
1 知っている	111	36%
2 名称だけは聞いたことがある	108	35%
3 知らない	90	29%
計	309	100%

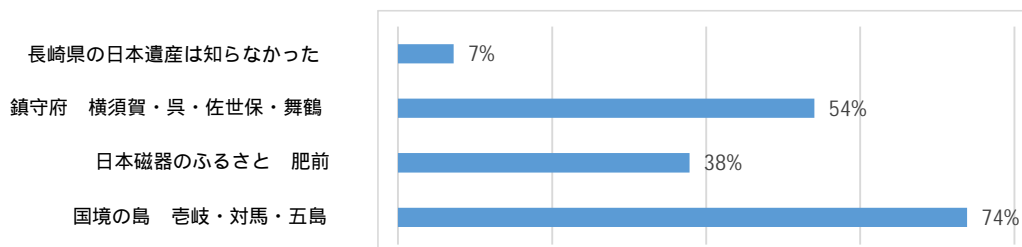
Q2) Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。何で日本遺産を知りましたか。(複数回答可)。



選択肢	回答数	割合
1 ホームページなどインターネット	44	40%
2 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	94	85%
3 家族・友人・知人の話	8	7%
4 旅行商品(ツアー)	11	10%
5 その他	8	7%
回答対象者	111	

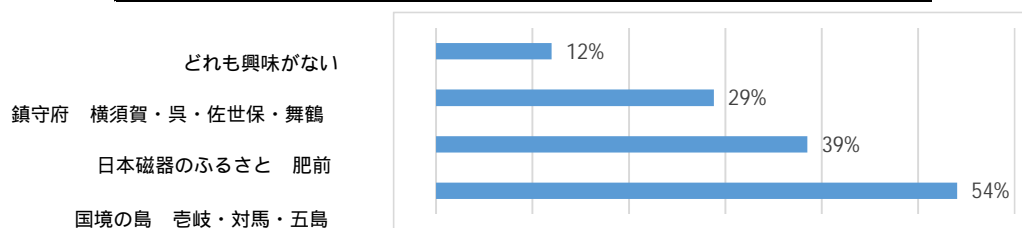
Q3) Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。長崎県の日本遺産の中で知っている(聞いたことがある)ものをお答えください。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
1 国境の島 壱岐・対馬・五島 ~古代からの架け橋~	82	74%
2 日本磁器のふるさと 肥前 ~百花繚乱のやきもの散歩~	42	38%
3 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ~日本の近代化の躍動を体感できるまち~	60	54%
4 長崎県の日本遺産は知らなかった	8	7%
回答対象者	111	-



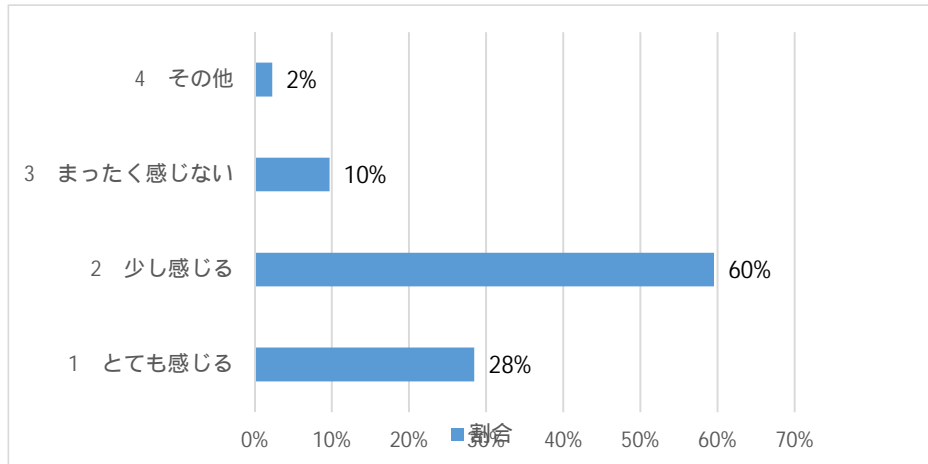
Q4) 長崎県の日本遺産の中で興味があるものは何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
1 国境の島 壱岐・対馬・五島 ~古代からの架け橋~	167	54%
2 日本磁器のふるさと 肥前 ~百花繚乱のやきもの散歩~	119	39%
3 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ~日本の近代化の躍動を体感できるまち~	89	29%
4 どれも興味がない	37	12%
回答対象者	309	-



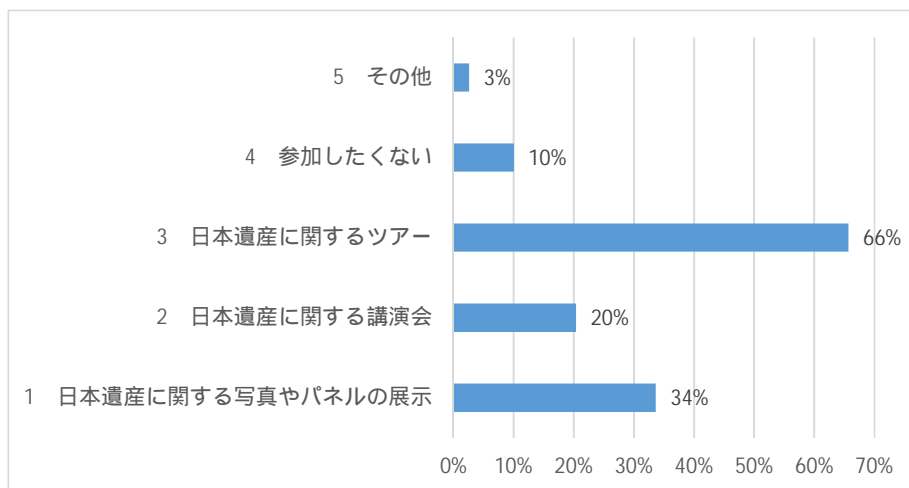
Q5) 日本遺産に関する地域の歴史文化に対して誇りや愛着を感じますか。

選択肢	回答数	割合
1 とても感じる	88	28%
2 少し感じる	184	60%
3 まったく感じない	30	10%
4 その他	7	2%
回答対象者	309	-



Q6) 県では、日本遺産を周知するため様々なイベントを行っています。今後どのようなイベントであれば参加したいと思いますか(複数回答可)。

選択肢	回答数	割合
1 日本遺産に関する写真やパネルの展示	104	34%
2 日本遺産に関する講演会	63	20%
3 日本遺産に関するツアー	203	66%
4 参加したくない	31	10%
5 その他	8	3%
回答対象者	309	-



Q7)その他、「日本遺産」の取組みに関するご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

(主な意見)

壱岐の歴史遺産の扱いに比べて、五島のそれは情報発信や施設の充実度などが足りないように思った。
旅行会社などとタイアップして地域の歴史や文化に重点を置いたツアーや現地研修会を企画してほしい。
ローカル番組や県や市の広報で見聞きしているので引き続き発信していけば良いと思う。

Instagramなどsnsを活用して広めたらいいと思う。

世界遺産に比べ日本遺産の認知度は極めて少ない。

youtubeで遺産周辺の様子をみてみたい。

近すぎると、いつでも行けるという油断があるので、企画で触れる機会が多ければ多いほど良いかと思う。

子どもたちが郷土に誇りをもてるように、学校へ写真などの掲示資料を寄贈？するのはどうでしょうか？

日本遺産とは国民みんなの誇るべき遺産であるので全員で大切に維持保存する取組が大切。

長崎県は財政面からも人的面からも具体的支援が必要と思う。

世界遺産人気に乗じただけとしか思えない。知名度もあがらず自然消滅するかと思う

親子(小学生低学年)で楽しめる分かりやすい講演会や展示会があれば行きやすい。

県内で県内在住の方に向けた格安のツアーなどを企画してほしい

地域の遺産を活用する方向に異論は無いが、大きな税金を投入する施策は慎重に検討しなければと思う。

学校などで小さい時から教えていく必要はあると思う。

県博物館にはその道の詳しい学芸員がいる。博物館などで、講演会や市民講座などで遺産の紹介などしてほしい。